

「真室川町の教育」をより色濃くする 7つの重点施策 第2次 虹のプラン

学校教育

志高く
確かな学力を育む
人づくり

行きたい
学校

家庭教育 子育て支援

安心し
子育てができる
環境づくり

帰りたい
家庭

生涯学習 スポーツ

人をつなぎ
未来をひらく
学びのまちづくり

住みたい
地域

重点施策

1

未来に向けた
「ふるさと学習」
の推進



- まちの教育資源「人」「もの」「こと」を活用した体験活動を充実させ、学んだことを多くの人に発信する活動を通して、郷土愛を醸成します。
- 探究的に学ぶプロセスを通して、このまちの過去に学び今を見つめ、広い視野を持って自己、そして郷土の未来を考え、新たな価値を生み出す力を育成します。

重点施策

2

確かな学力を育む
環境整備・支援



- 公営塾を開講し、児童生徒個々の学びに応じた学習の定着と充実をサポートしていきます。
- 「人」「もの」「こと」に直接ふれる「本物教室」を通して感性教育を推進し、自分の成長への気づきやあこがれ、知的好奇心を醸成します。

重点施策

3

確かな学力を育む指導



- すべての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ります。
- 読書活動や新聞を活用した学習を通して、学習の基盤となる資質・能力の育成を図ります。

重点施策

4

家庭教育・子(個)の学習支援の充実



- 乳幼児期から、読書を通して「ことば力」を豊かにし、言葉によるコミュニケーション力の向上を図ります。
- 安心して子育てができるよう、家庭教育支援・保育サービス、施設設備等の充実を図ります。

重点施策

5

子育てに夢をもてる
環境整備



- 副教材費・給食費・保育料の無償化、公営塾の拡充(再掲)等、経済的側面からも子育てをサポートしていきます。
- 「おいしいふるさと給食」を通して郷土の食文化に対する関心を高め、地産地消と安心安全な給食を一層推進していきます。
- こども園・保育所で育まれた子どもの育ちと学びを小・中学校につなぎ、その子らしさを生かしながら可能性を伸ばす質の高い教育・保育を推進していきます。

重点施策

6

文化に親しみ、
文化を愛する
環境づくり



- 誰もが、気軽に読書に親しむ「まちなか図書館構想※」に基づき、真室川らしい図書環境づくりを一層推進していきます。
※街中(まちじゅう)で本に親しむ環境を充実させ、町民の学習交流の場を創出する考え
- 町の歴史・文化・自然・産業に価値を見いだす大人の社会科見学「スタディツアー」等を企画し、町民の郷土愛の醸成と外部の人との積極的な交流を促進します。

重点施策

7

スポーツに親しみ、
健康な体づくり



- 一流スポーツ選手等に触れる「本物教室」を開催し、スポーツを「する・見る・支える」魅力を感じられるようにします。
- 将来にわたりスポーツに親しむことのできる環境を整備していきます。

第2次

真室川町 教育振興計画

2024年度～2028年度 5年間

概要版



©松田高明

子ども伝承祭「番楽」

真室川町では、令和元年度にスタートした第1次真室川町教育振興計画に基づき、学校、家庭、地域が相互に連携と協力を図りながら一体となって教育を推進してきました。

第2次となる本計画では、第1次計画の基本目標を引き継ぎつつ、教育を取り巻く社会の新しい動向や課題への対応も含め、これから5年間の方針と施策を定めています。家庭や地域の皆さまと連携・協働しながら、この計画に基づいて本町の教育施策の一層の推進を図ります。

スローガン

みんなで育む 学びのまち 真室川

【目指す姿】

～ふるさとを愛し 高い志をもって 未来をひらく 人づくり～

源となる4つの力

- ① 自らを認め自らを信じる力
- ② 自ら学び自ら考える力
- ③ 感性をはたらかせる力＝センス オブ ワンダー
- ④ 主体的に人と社会にかかわる力

源となる1つの心

「知りたい」「学びたい」という知的好奇心